

## 第 29 回 技術士 CPD 講座開催のご案内

公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部

副支部長 松井 透

研修委員会 委員長 小林 守

- 日時：平成 29 年 2 月 18 日（土） 13:30 ~ 17:00
- 場所：霞浦の湯（国民宿舎水郷跡地）  
〒300-0835 土浦市大岩田 255 （TEL：029-823-1631）

### ● 講演 1（13:30 ~ 15:30）

#### ● 演題：『IT/数学を用いた溶接技能の抽出とレーザー溶接の話』

#### ● 講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所 主任研究員 瀬渡 直樹氏

概要： 2007 年問題以降、定年による熟練技術者の大量退職が続き、会社で蓄積/育成してきた競争力を有する高度な加工技術の流出が懸念される。これは溶接についても例外ではない。企業でも熟練技術者に若手を指導させるなど様々な工夫がされているが、「口頭では伝えにくい事がある」等で十分な伝承ができない場合もある。

本講演では、IT 技術や数学を使って、熟練が培った溶接に係る技能や技術を可視化する技術について紹介する。具体的には、産総研がものづくり支援のために開発した「加工技術データベース」にある溶接作業標準や、階層分析法(AHP)による溶接熟練技術者の注意する溶接欠陥や注目するパラメータの傾向を紹介する。またレーザー溶接や溶接関連の最新情報も併せて紹介する。

### ● 休憩（15:30 ~ 15:40）

### ● 講演 2（15:40 ~ 17:00）

#### ● 演題：『建設機械における溶接技術の紹介』

#### ● 講師：日立建機(株) 研究本部 技術開発センター 部長 山本 光氏

概要： 溶接構造物の比率が高い建設機械では、高品質な溶接と溶接施工の高効率化が非常に重要な要素であり、これによって国内のみならずグローバルな市場でベースマシンとしての製品競争力が左右される。そこで技能者に依存する品質のバラツキが少なく、同時に高効率期待できる自動溶接技術の開発が早くから進められてきた。

本講演では、ロボット溶接工程の生産性向上を主眼に、設備・プロセスの事前検証や自動化・効率化のさらなる推進、また高強度な溶接継手へのロボット適用等の技術開発内容について述べる。併せて、依然として熟練工に頼らざるを得ない工程の負荷軽減や、技能者・管理者の人財育成を含めた技能・技術の維持伝承に関わる取り組みも紹介する。

#### ● 会 費：技術士会（会員；500 円、非会員；1,000 円）、一般；500 円

#### ● 参加条件：事前申込要、定員 50 名先着順

#### ● 申込先・申込期限：

・日本技術士会 HP 会員コーナ「CPD 行事等予定欄」

又は下記様式により茨城県支部事務局の E-mail 又は Fax で申込み願います。

・申込期限：2 月 10 日（金）迄

●問合せ先：公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部 事務局  
(株) ひたちなかテクノセンター内  
〒312-0005 ひたちなか市新光町 38  
E-mail : [ibaraki@engineer.or.jp](mailto:ibaraki@engineer.or.jp)  
Tel : 029-219-5154 Fax : 029-265-5558

以 上

申込期限：2月10日(金)

## 茨城県支部 事務局 御中

E-mail : [ibaraki@engineer.or.jp](mailto:ibaraki@engineer.or.jp)  
Fax : 029-265-5558

### 第 29 回 技術士 CPD 講座 参加申込み

●講演 1 (13:30 ~ 15:30)

演題：『IT/数学を用いた溶接技能の抽出とレーザー溶接の話』

講師：国立研究開発法人産業技術総合研究所 主任研究員

瀬渡 直樹氏

休憩 (15:30 ~ 15:40)

●講演 2 (15:40 ~ 17:00)

演題：『建設機械における溶接技術の紹介』

講師：日立建機(株) 研究本部 技術開発センター 部長

山本 光氏

申込； 年 月 日

フリカナ		会社又は機関名	
氏 名		部署・役職名	
会員の有無	会員(部門名； )、非会員(部門名； )、 一般		
住 所			
Tel		FAX	
E-mail			
その他 ご要望等			

以 上